

26年度 第1号

平成26年6月19日



連合自治会ニュース



連合自治会長 山内 満

・・・課題に果敢に挑戦・・・

日頃は自治会活動にはご理解とご協力頂き感謝するとともに、新年度に向け連合自治会といたしましても、さらなる地域の活性化を目指し努力をいたしてまいります。

平成26年度もスタートしはや2ヶ月経過、旧東橋北小学校跡地課題、ゾーン30推進、近鉄高架事業の推進の三大事業に加えて、地域防災力強化、少子化に歯止め、小学校と一体となった街づくり、元気な高齢者のモデル地区としての課題、橋北通り花いっぱい活動と公園緑化推進など課題は多く、とりわけ四日市の先駆者として設置した橋北地区マスタープランにそって地道に進めています。

あわせて、各自治会からの土木要望は非常に重要であります。「自主選定組織」を設置し、限られた予算の中で、全体的なバランスをとり実施します。

地域の皆様に少しずつではありますが、街の環境美化整備は図られていくと考えます。

施設跡地利用については、市長が（旧東橋北小学校）「児童館が老朽化し建替え移設を視野に、子ども関連施設として機能追加し検討を始める」との方向性が明らかにされたのを機に、市に対して早々に構想を出させる取り組みを強化していきたい。

近鉄線高架事業については、今秋11月頃には四日市方向（下りホーム）が開通します。名古屋方面（上りホーム）も含めた全面開通は29年度末となります。新駅名称、高架下の有効活用など今後検討していく事になります。

さらに今年夏休みを利用して、橋北小学校の第2期改修工事が実施されます。児童の学校生活の場として環境整備がなされ、子ども達のいきいきと元気な姿が見られることを期待し、自治会としては他団体と協働し、地域と一体となり子どもの見守りを図っていきます。

以上諸課題に果敢に挑戦し、期待に応えていきます。

地域皆様のご協力を宜しくお願いします。



◆連合自治会主催の行事として、5月25日（日）旧東橋北小学校跡地にて、球技大会を行いました。



グラウンドゴルフ(グラウンドにて)



ソフトバレーボール(体育館にて)

自治会活動の紹介

川原町第三自治会は、三滝通りを挟んで東部、西部の地区で構成され、南は三滝川に面し、東部地区は橋北通り以南、西部地区は橋北小の南側にあります。

橋北地区共通の少子高齢化が進んでいる15組・合計世帯数160の静かな住宅街です。

これと言った特徴はありませんが、日頃あまり活発とは言えない町内でのコミュニケーションの向上を第一に考えて、今年は育成会と協力して年2回の地区清掃デーと地区社協主催の人権コンサートに子ども会みんなで参加しようということになりました。子どもからお年寄まで1つの行事に参加することによって連帯感もたれます。

さらに遅ればせながら震災に備えて、消火器を各組に1器ずつ配置する予定です。秋の防災訓練にも川原町3独自の防災に付いての考えを取り入れて実効のあるものにしていく所存です。

少しずつではありますが、町内の住民がお互いに見守り合っていると実感できる街になるよう、町役員、組長、町委員、防災隊はじめ住民の皆様のご協力のもと、この一年活動してまいりますので、川原町第三自治会を宜しく願いたします。

川原町第三自治会 会長 皆川 晴樹



橋北地区連合自治会	文化・広報部
発行責任者	山内 満
編集責任者	山本 勇三